

基盤教育センター 到達目標

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分	授業科目	知識	技能	思考・判断・表現力	コミュニケーション力	自律的行動力	到達目標				
							DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力
門 教 育 科	地域特講A	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域特講B	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	都市と地域	◎		○		○	都市と地域概念を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		都市と地域概念を用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		都市と地域に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域の社会と経済	◎		○		○	北九州・下関地域の社会と経済を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州・下関地域の社会と経済について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域の社会と経済に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域の文化と歴史	◎		○		○	北九州・下関地域の文化と歴史を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州・下関地域の文化と歴史について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域の文化と歴史に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域の達人	◎		○		○	キャリア形成を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		キャリア形成について多様な考え方を理解し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		キャリア形成に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域のにぎわいづくり	◎		○		○	北九州・下関地域におけるにぎわいづくりの可能性や意義を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州・下関地域におけるにぎわいづくりについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域のにぎわいづくりに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域と国際	◎		○		○	国際化の実情と地域の取り組みを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		国際化の実情と地域の取り組みの諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		国際化の実情と地域の取り組みに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域防災への招待	◎		○		○	地域防災を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		地域防災の課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域防災に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	北九州市の都市政策【環】	◎		○		○	北九州市の都市政策全般を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州市の都市政策の課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		都市政策に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	まなびと企業研究 I	◎		○		○	北九州・下関地域における企業の動向を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州・下関地域における企業の諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域企業に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	まなびと企業研究 II	◎		○		○	北九州・下関地域における企業の動向を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州・下関地域における企業の諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		地域企業に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
環境 科 目 (2)	環境特講A【環】	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	環境特講B【環】	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	環境都市としての北九州【環】	◎		○		○	北九州市の環境問題に対する取り組みを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		北九州市の環境問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		北九州市の環境問題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	自然史へのいざない【環】	◎		○		○	自然史を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		自然史についての考え方を論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		自然史に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	生命と環境【環】	◎		○		○	多様な生命とそれを生み出した環境を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		多様な生命とそれを生み出した環境について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		生命と環境に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	環境問題概論【環】	◎		○		○	人間と自然の関係性を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		人間と自然の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		人間と自然の関係性における課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	未来を創る環境技術【環】	◎		○		○	環境問題や環境技術を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		環境問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		環境問題に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	動物のみかた【環】	◎		○		○	人間と動物の関係性を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		人間と動物の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		人間と動物の関係性における課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	自然学のまなざし【環】	◎		○		○	自然の営みを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		自然の営みについての考え方を論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		自然の営みに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	生命科学入門【環】	◎		○		○	生命科学を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		生命科学の諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		生命科学に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	環境ESD入門【環】	◎		○		○	ESDの諸問題を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		ESDの諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		ESDに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	<環境学入門【環】>	◎		○		○	環境学を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。				
<生態学【環】>	◎		○		○	生態系における物質やエネルギーの挙動と生物との関係性を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		生態系における物質やエネルギーの挙動と生物との関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。			
<環境都市論【環】>	◎		○		○	都市における環境問題の歴史と対策を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		都市における環境問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。			
基 盤 教 育 科 目 (2)	世界(地球)特講A	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	世界(地球)特講B	◎		○		○	設定されたテーマを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	韓国の社会と文化	◎		○		○	韓国の社会と文化を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		韓国における諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		韓国に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	国際学入門	◎		○		○	現代の国際社会で生じる様々な問題を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		現代の国際社会で生じる諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		現代の国際社会に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	安全保障論	◎		○		○	安全保障を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		安全保障上の諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		安全保障に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	現代の国際情勢	◎		○		○	現代の国際情勢を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		現代の国際情勢について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		現代の国際情勢に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	国際社会と日本	◎		○		○	国際社会と日本との関係性を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		国際社会と日本との関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		国際社会と日本のあり方に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。

基盤教育センター 到達目標入力様式

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分	授業科目	知識	技能	思考・判断・表現力	コミュニケーション力	自律的行動力	到達目標						
							DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力		
教 育 教 育	グローバル化する経済	◎	○			○	グローバル化する経済を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		グローバル化する経済について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		グローバル化する経済について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	グローバル化する経済について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	グローバル化する経済について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
	近代史入門	◎	○			○	日本の近代史を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		日本の近代史について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		日本の近代史について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	日本の近代史について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	日本の近代史について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
	Japanese Culture and Society	◎	○			○	日本の文化と社会を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		日本の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		日本の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	日本の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	日本の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
	English Speaking Cultures and Societies	◎	○			○	英語圏の文化と社会を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		英語圏の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		英語圏の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	英語圏の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	英語圏の文化と社会についての考え方をを用いて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
	現代社会と文化	◎	○			○	現代社会と文化の関係を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		現代社会と文化の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		現代社会と文化の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	現代社会と文化の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	現代社会と文化の関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
	可能性としての歴史	◎	○			○	歴史的過去の可能性を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		歴史的過去の可能性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		歴史的過去の可能性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	歴史的過去の可能性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。	歴史的過去の可能性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。
育 育 科 目	アカデミック・スキルズ I		◎	○	△		大学生に必要な「考える力」の基礎となる技能を身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。
	アカデミック・スキルズ II		◎	○	△		大学生に必要な「考える力」に必要な技能を身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。
	知の技法特講A		◎				設定されたテーマに関する知識を適切に活用する技能を身につけている。						
	知の技法特講B		◎				設定されたテーマに関する知識を適切に活用する技能を身につけている。						
	情報社会への招待		◎	○			情報社会を正しく理解するために必要な技能を身につけている。		情報社会の課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	法への誘い		◎	○		○	法律の世界を正しく理解するために必要な技能を身につけている。		法的課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				社会における法的課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	コンピューターリテラシー		◎				コンピューターを適切に利用する技能を身につけている。						
	データ分析		◎	△			データを適切に分析する技能を身につけている。		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
科 目 (1 4)	知の創造特講A			◎					設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	知の創造特講B			◎					設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	社会学的思考			◎	○				現代の社会問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、現代の社会問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		
	ことばの科学	○	○	◎			言語の様々な側面を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。	ことばの規則性を正しく理解するために必要な技能を身につけている。	言語学に関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	現代人のこころ			◎	○	○			現代人のこころを取り巻く諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。		現代人のこころを取り巻く課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	企業と社会	○		◎		○	企業と社会に関する諸問題を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		企業と社会の諸問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				企業と社会に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	民主主義とは何か			◎		○			民主主義について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				民主主義に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	社会哲学入門			◎					哲学的課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	文化を読む			◎		○			文化について多様な考え方を理解し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				文化に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	芸術と人間			◎		○			現代社会と芸術の関係性について多様な考え方を理解し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				芸術に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	現代正義論			◎					現代社会における正義の問題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	情報表現			○	◎	○		情報を適切に発信する技能を身につけている。	設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		異なる価値観を理解し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。		
	倫理思想史				◎				倫理思想史における課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
	言語・認知・コミュニケーション				◎				言語と認知、コミュニケーションの課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				
戦争論	○		◎		○	人間と戦争との関係を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		人間と戦争との関係性について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。				戦争に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
(4 0)	共生と協働特講A				◎						他者と協働して、設定されたテーマに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		
	共生と協働特講B				◎						他者と協働して、設定されたテーマに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		
	異文化理解の基礎	○		○	◎		異文化を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		異文化理解に関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、異文化理解に関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		
	人権論			○	◎	○			人権に関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、人権に関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		人権に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	ジェンダー論			○	◎	○			ジェンダーに関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、ジェンダーに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。		ジェンダーに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。

基盤教育センター 到達目標入力様式

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分	授業科目	知識	技能	思考・判断・表現力	コミュニケーション力	自律的行動力	到達目標					
							DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力	
共生と協働科目(2)	サービスマナー入門Ⅰ	○			◎	○	サービスマナーを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。				社会と調和し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。	地域貢献活動に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	サービスマナー入門Ⅱ	○			◎	○	サービスマナーを理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。				社会と調和し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。	地域貢献活動に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	市民活動論	○			◎	○	市民活動を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。				他者と協働して、市民活動に関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	市民活動に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	地域福祉論	○			◎	○	地域福祉を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。				他者と協働して、地域福祉に関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	地域福祉に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	障がい学	○	○		◎		障がいについての様々な捉え方を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		障がいの捉え方に関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、障がいに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	
	共生社会論	○		○	◎		共生社会の成立を理解するための基盤となる知識を総合的に身につけている。		共生社会の成立に関する課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、共生社会に関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	
	基盤演習Ⅰ				○	◎			設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、設定されたテーマに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	基盤演習Ⅱ				○	◎			設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、設定されたテーマに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
基盤力応用				○	◎	△		設定されたテーマについて論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけている。		他者と協働して、設定されたテーマに関する諸問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。	設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
ライフデザイン科目(2)	ライフ・デザイン特講A					◎						設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	ライフ・デザイン特講B					◎						設定されたテーマに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
	キャリア・デザイン				○	◎				社会と調和し、組織や社会の活動を促進する力を身につけている。	自分自身のキャリアに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する力を身につけている。	
	メンタル・ヘルス					◎					自分自身の心の健康に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
	自己管理論					◎					自分自身の生活に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する力を身につけている。	
	フィジカル・ヘルス				○	◎				他者と協働して、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	自分自身の健康管理に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
	フィジカル・エクササイズⅠ				○	◎				他者と協働して、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	自分自身の身体活動に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
	フィジカル・エクササイズⅡ				○	◎				他者と協働して、効果的に活動できるコミュニケーション力を有している。	自分自身の身体活動に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
	世界での学び方						◎					外国での学びに関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。
プロフェッショナルの仕事						◎					自分自身の成長に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
企業・団体の課題解決						◎					自分自身の成長に関する課題を自ら発見し、解決のための学びを継続する意欲を有している。	
第一外国語科目(8)	Communicative English I		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English II		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English III		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English IV		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English V		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English VI		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English VII		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Communicative English VIII		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学初級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。					
	Intermediate English I		◎	△	△		英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学中級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。	様々なトピックについて、英語を用いて主体的に自分の意見を表現することができる。		英語によるコミュニケーションを通じて相互理解を深めることができる。		
	Intermediate English II		◎	△	△		英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学中級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。	様々なトピックについて、英語を用いて主体的に自分の意見を表現することができる。		英語によるコミュニケーションを通じて相互理解を深めることができる。		
	Higher English I		◎	○	△		英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学中級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。	様々なトピックについて、英語を用いて主体的に自分の意見を表現することができる。		英語によるコミュニケーションを通じて相互理解を深めることができる。		
	Higher English II		◎	○	△		英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、大学中級レベルで、日常生活のニーズを充足することができる。	様々なトピックについて、英語を用いて主体的に自分の意見を表現することができる。		英語によるコミュニケーションを通じて相互理解を深めることができる。		
	Communicative English I(英米)		◎				学術研究に十分な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English II(英米)		◎				学術研究に十分な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English III(英米)		◎				学術研究に十分な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English IV(英米)		◎				ビジネス等に十分な英語プレゼンテーション能力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English V(英米)		◎				学術研究に活用できる高度な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English VI(英米)		◎				学術研究に活用できる高度な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English VII(英米)		◎				学術研究に活用できる高度な英語力を身につけ、適切に運用することができる。					
	Communicative English VIII(英米)		◎				ビジネス等に活用できる高度な英語プレゼンテーション能力を身につけ、適切に運用することができる。					
Higher English I(英米)		◎	○	△		ディベートやディスカッションに堪える高度な英語技能を身につけ、運用することができる。	Critical Thinkingを実践し、適切に意見を表現することができる。		豊富な語彙力、表現力を活かしたアカデミックな英語コミュニケーション力を有している。			
Higher English II(英米)		◎	○	△		ディベートやディスカッションに堪える高度な英語技能を身につけ、運用することができる。	Critical Thinkingを実践し、適切に意見を表現することができる。		豊富な語彙力、表現力を活かしたアカデミックな英語コミュニケーション力を有している。			
ビジネス英語Ⅰ		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、ビジネス上のニーズを充足することができる。						
ビジネス英語Ⅱ		◎				英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、ビジネス上のニーズを充足することができる。						
外	ドイツ語Ⅰ		◎				ドイツ語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅱ		◎				ドイツ語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					

基盤教育センター 到達目標入力様式

※修得できる能力との関連性 ◎:強く関連 ○:関連 △:やや関連

科目区分	授業科目	知識	技能	思考・判断・表現力	コミュニケーション力	自律的行動力	到達目標						
							DP1 知識	DP2 技能	DP3 思考・判断・表現力	DP4 コミュニケーション力	DP5 自律的行動力		
盤 国 教 育 科 目 (8) (40)	ドイツ語Ⅲ		◎					ドイツ語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅳ		◎					ドイツ語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅴ		◎					ドイツ語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅵ		◎					ドイツ語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅶ		◎					ドイツ語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	ドイツ語Ⅷ		◎					ドイツ語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅰ		◎					フランス語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅱ		◎					フランス語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅲ		◎					フランス語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅳ		◎					フランス語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅴ		◎					フランス語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅵ		◎					フランス語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅶ		◎					フランス語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	フランス語Ⅷ		◎					フランス語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅰ		◎					スペイン語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅱ		◎					スペイン語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅲ		◎					スペイン語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅳ		◎					スペイン語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅴ		◎					スペイン語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅵ		◎					スペイン語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅶ		◎					スペイン語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	スペイン語Ⅷ		◎					スペイン語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅰ		◎					中国語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅱ		◎					中国語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅲ		◎					中国語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅳ		◎					中国語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅴ		◎					中国語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅵ		◎					中国語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅶ		◎					中国語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	中国語Ⅷ		◎					中国語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	上級中国語Ⅰ		◎					中国語を用い、応用レベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
	上級中国語Ⅱ		◎					中国語を用い、応用レベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。					
朝鮮語Ⅰ		◎					朝鮮語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅱ		◎					朝鮮語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅲ		◎					朝鮮語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅳ		◎					朝鮮語を用い、初歩的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅴ		◎					朝鮮語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅵ		◎					朝鮮語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅶ		◎					朝鮮語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
朝鮮語Ⅷ		◎					朝鮮語を用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
上級朝鮮語Ⅰ		◎					朝鮮語を用い、応用レベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						
上級朝鮮語Ⅱ		◎					朝鮮語を用い、応用レベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。						